

ぬまづ憲法9条の会

188号 発行
10月1日 事務局
神田健夫
055-921-7755

「ぬまづ憲法9条の会」 16周年の集い 講演会 女性と憲法

講演の柱は

①「届け！ 弁護士のかく
コロナ禍の中の女性の生存
権

②「いつになれば夫婦別姓
が選べるの？最高裁判決を
読んでみよう

講師プロフィール

沼津東高校・慶応大学法学
部卒。

人権救済事件・刑事事件を
中心に活動。

共同通信社「報道と読者」
委員、前BPO放送倫理検
証委員会委員。

日本弁護士連合会・副会長
第2東京弁護士会会長

11月14日(日)

13:30~15:00

沼津市立図書館

参加券 1000円

参加券・予約者
入場優先

主催・ぬまづ憲
法9条の会

後援・沼津市、市教育委員会

コロナ禍で会場の入場制限が
あり、入場者が100名に限ら
れます。10月31日までに、
参加券を購入するか予約するか
してください。

連絡先 神田健夫 電話FAX
055-921-7755

自民党のマスコミジャック

自民党は、不人気の首相
を交代させて選挙を有利に
進めようと、憲法を無視、
軽視する事態を重ねている。

憲法の無視、軽視

コロナ禍の中、命や健康、
生活への対応に衆知を集め
ようと、野党は憲法53条

に基づく臨時国会開催を
要求した。
だが、政府・自民党は
3か月近くも放置し続け
た。

明らかに憲法違反だ。

*安倍・菅内閣は、野党の
憲法に基づく臨時国会開催
要求を何度も無視し続けて
いる。

衆院選の任期(10月2
1日)越えは過去に例がな
い。「憲政の常道に反する」。

憲法無視、軽視を頬振り
しつつ、自民党は、この1
か月近く、マスコミを巻き
込んで、総裁選と称する国
政選挙の事前運動を派手に
繰り広げてきた。

その党利党略は、余りに
あからさまだ。

党利党略と事前運動

この間の総裁選を、テレ
ビのワイドショーで見続け、
新聞の特集記事で拾い読み
し続けてきた、多くの人が

ちは、この事前運動、党利
党略の本当の姿を、心に刻
み付けてほしいと思う。

岸田文雄氏の改憲論

自民党総裁選の4候補は、
そろって安倍改憲を継承し
ていた。

岸田氏の主張は？

「自衛隊の9条への明記
は違憲論争に終止符を打つ
ために重要だ。未来に向け
て推し進め、国民の憲法を
取り戻したい」と、安倍前
首相の持論を代弁したもの
だ。

その上「任期中に目途を
つけたい」とも述べる。

安倍・菅の改憲を継承

憲法への自衛隊明記は、
憲法論争に終止符を打つに
止まらない。

自衛隊への「違憲」の疑
いが消えることで、「集団
的自衛権の行使は許されな
い」など自衛隊の活動に対
する制約も消える。違憲の
安保法制も全面的に「合憲」

に。

政府は台湾有事に安保法
制の発動を否定していない。
改憲でも安倍菅政治の継承
を明確にする主張は危険で
ある。

モリ・カケ・サクラも沈黙

安倍前首相妻の森友学園
事件、安倍氏の盟友の加計
学園事件、安倍後援会の園
遊会サクラ事件に、岸田氏
は沈黙する。

疑惑隠し、証拠隠滅の
政治が続くとみてよい。

憲法9条を変えさせない

「集会とスタンディング」

10月10日(日)

13時30分 集会

14時 スタンディング

沼津中央公園 雨天中止

駅前スタンディング

10月2日 9日 16日

23日 30日に実施し
ます。

時間・13時30分~14
時15分

沼津駅前・南口 雨天中止

主催 戦争させない 憲法こわすな

沼津の会

沼津の会

沼津の会

軍拡とミサイル部隊

防衛省概算要求 軍事費5兆4797億円。コロナ禍でも8年連続最大狙う F35倍増爆買い止まらず

・沖縄本島にミサイル部隊 地対艦・攻撃対象になる 危険 南西地域のミサイル部隊（本島・勝連Ⅱ指揮統制部隊 奄美 石垣 宮古島）

米軍 有害汚水の放出

米海兵隊は米軍普天間基地から有害で残留性の高い有機フッ素化合物PFOS（ピーホス）等の汚水（日本政府の基準値の13.4倍）を宜野湾市の公共下水道に放出した。日米間で協議中にもかかわらず、6万4千以上の汚水を放出した。米本土ではこんなことは許されない。沖縄への植民地的な差別だ。

時代劇みたいな...

警察庁長官に中村格いたる氏が昇任した。中村氏といえば、5年前、ジャーナリスト伊藤詩織さんが元TBS記者山口敬之氏から性的暴行を受けた事件で、所轄署がとった準強姦容疑での逮捕状を中止させた人物。

山口氏は、著書『総理』で安倍首相（当時）を描いた官邸ベッタリ記者。

前首相のお友達の逮捕状を握り潰した人が警察庁長官に出世する。

時代劇みたいなホントの話である。

教科書 加害の事実を消す

日本維新の会が、従軍慰安婦、強制連行の用語を使わないよう政府に求めた。4月に菅内閣は、従軍慰安婦の「従軍」という言葉や、朝鮮人の「強制連行」の用語は適切でないとの答弁書を閣議決定した。それに基づき教科書記述を訂正

するよう教科書会社に圧力をかけてきた。

子どもと教科書ネットの石山久男代表委員は、一度検定を合格した教科書を「政府見解」を理由に訂正するのは異例だと指摘し、学問、研究の証拠も示していない政府見解は学問的に成り立たないと述べた。

鈴木敏夫事務局長は、事実上の訂正強要は学問・研究や出版の自由を踏みにじると批判した。また、軍の関与や強制性を否定する記述は、子どもたちに手渡す教科書から加害の事実を消す大きな問題だと訴えた。

維新の会と政府に強い憤りを覚え、教科書ネットの訴えに共感する。

入管に違憲判決

9月22日、東京高裁は、難民申請をしていたスリランカ人男性の強制送還を巡る国の対応について、入管が「憲法で保障する裁判を受ける権利を侵害した」と

判断し、国に賠償を命じた。弁護士によると、外国人の強制送還をめぐる違憲判決が出たのは今回が初めてという。入管の非人道的な行為を抑制する効果が期待される。

ウイシユマさん

死亡事件

名古屋入管局の「最終報告書」は、死因すら特定されず、適切な医療措置をせざウイシユマさんに暴言を繰り返していた入管側の対応を正当化している。

遺族代理人の指宿昭一弁護士は「最終報告書は収容者を人間として扱わない入管の体質が表れた責任逃れの文書」と指摘している。

「ウイシユマさん死亡事件の真相究明を求める学生市民の会」は、真相究明、再発防止、ビデオの全面開示を求めるデモを呼び掛け、（9月25日には全国8か所で行われ）10万筆を目標にオンライン署名に取り組み。

安保法制（戦争法）の強行採決から6年を迎えた9月19日、国会正門前行動が行われた。

市民連合・福山真劫（しんごう）さんの挨拶

この6年間、安倍政権と戦い、最大の目標だった憲法改悪を市民と野党の力で阻止し、政権から引きずり下ろした。市民連合が47都道府県で発足し、小選挙区でも200近くできていく。

自民党総裁選をやっているが、表紙を替えるだけでは変わらない。政権交代が必要だ。しかし、本気の野党共闘でたたかわないと自公政権を倒すことはできない。

9月8日、市民連合と野党4党が政策協定を結んだ。市民と野党の共闘で都議選、三つの国政選挙、横浜市長選を勝った。勝つには本気の野党共闘だ。（しんぶん赤旗より）